

1989年

# 六報

2月号

No.398

# おおす

## 市民のうごき

昭和63年12月31日現在

人口	39,943人	(+8)
男	19,080人	(+1)
女	20,863人	(+7)
世帯数	12,905世帯	(△4)
面積	240.93平方キロメートル	

平成元年2月1日発行 発行 大洲市役所 編集 市長公室 〒795 大洲市大洲690-1 ☎24-2111



## ふるさと再発見①

〈三善地区〉

### 幻の名工 谷本 美鶴

谷本美鶴さんは、明治十六年、三善村に生まれました。十四歳の時、大和村（現長浜町）で家大工の修行に入り、後に大阪で指物と建具を勉強。日露戦争での従軍生活の後、普通寺の彫刻師に弟子入りし、修行を重ねました。

明治四十年頃三善へ帰り、火災で焼失する前の出石寺の貴賓室などを中心的に手掛けました。昭和十六年の大火で焼失した出石寺の再建を当時の住職神山諦鑑氏から依頼されましたが、人手不足と職人氣質が災

▲谷本美鶴氏と、その手掛けた多賀教会

◀谷本氏最後の作品・鬼面



いし、これを辞退。再建準備（主として設計段階）を手掛けるにとどまりました。

常磐井忠伽先生著の三善生活誌には、その人物について次のように記されています。前略・・・名人肌で無口、何日もじっと考え込んでいるだけで着手しようとならない日が続く。この姿を見て、人々は変人と評したが、いざ着手すると、名工の手はきわ立った逸品を生んだ。次の逸話がある。

彼が出石寺に行っていた時、ちょうど来合わせていた京都の彫りもの師が、彼の作品を見て、「わしは負けた。まだまだ自分の修行不足を思い知らされた。最初からやり直そう」と言ったということである。後略

谷本さんの手掛けた建築物としては、八多喜の多賀教会愛媛本院などがあり、脇川流域切つての名工とうたわれたその力量を、今も物語っています。晩年、谷本さんは、「出石寺の再建を手掛けることはできなかつたが、あの護摩堂だけはぜひともこの手で仕上げてみたかった」とこぼしていたそうです。

素材、設計、組み立、そして心、建築の全てにこだわり続けた名工は、昭和三十九年、八十一歳でその生涯を閉じました。

#### 今月号の主な見どころ

- 確定申告は正しく、お早めに 2P
- 12月定例市議会…………… 3P
- 建設工事指名競争入札  
参加希望の受付…………… 4P
- 大洲高校郷土研究クラブが  
県知事賞…………… 4P
- 同和教育シリーズ…………… 5P
- 奥さん訪問…………… 6P

# 大行天皇の崩御をいたんで

大洲市長 近田 宣秋



大行天皇の崩御の悲報に接し、心からごめい福をお祈り申し上げます。一日も早いご快癒への切なる願ひもむなく、誠に哀惜の極みであります。

大行天皇にあつては、御年二十五歳で皇位を御継承になり、以後六十二年の長きにわたり、常に世界の平和と国民の幸福に心を砕かれました。戦後の多事多難の時代に全国を巡幸され、廃墟にあつてなすすべを知らなかつた国民を親しく慰め、励まされ、祖国復興の勇気を奮い立たせてくださったお姿は、今なお心に深く焼き付いております。この間、愛媛県にも三度足をお運びになり、昭和二十五年のご来県の際には、大洲市にもお立ち寄りくださいました。新陛下を迎え、時代は「昭和」から「平成」へと移り行きますが、今日のわが国の平和と繁栄を思うとき、人間天皇として、日本国民統合の象徴として示されたその御聖徳は、永遠に人々の心に生き続けるものと確信いたします。

「昭和」という激動の時代にあつてのご苦勞に對しご同情申し上げますとともに、大洲市民とともに心からの感謝と哀悼のまことをささげます。

# 所得税の確定申告は

## 正しく、お早めに

昭和六十三年分の所得税の確定申告は、二月十六日から始まりです。申告期限は三月十五日ですが、期限間近になりますと税務署は大変混雑し、落ち着いて相談できなかつたり、長時間お待ちいただくようなことになりかねません。

確定申告はできるだけ早めにお済ませください。

### 正しい確定申告書を

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従つて自分の所得と税額を正しく計算して申告し、納税するという申告納税制度を採用しています。昨年一年間の所得と税額を正しく計算し、お早めに申告と納税を行ってください。

確定申告をしなければならぬのに期限までに申告をしなかつたり、誤つた申告をしたりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、不足税額の一五パーセント又は一〇パーセント（不正な行為があつたような場合には四〇パーセント又は三五パーセント）の割合の加算税が課され、更に、延滞税も納めなければならないことになります。

### 確定申告をしなければならぬ場合

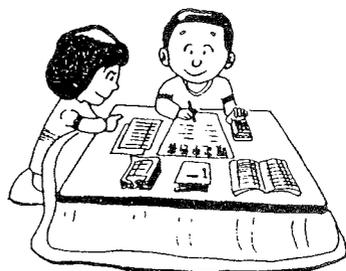
次のような場合は、確定申告をしなければなりません。

一、事業をしている場合、不動産収入のある場合、土地や建物を売つた場合などで、昭和六十三年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、配偶者特別控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超えるとき

二、サラリーマンで、給与の年収が一、五〇〇万円を超える場合、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が二〇万円を超える場合など

なお、確定申告をする必要のないサラリーマンでも、雑損控除や医療費控除、住宅取得（等）特別控除などが受けられるときは、確定申告をすれば源泉徴収された所得税が還付されます。この還付を受けるための申告は、二月十六日前でも提出できますので、申告書は早めに書いて、できるだけ郵送で提出してください。

また、還付を受けるために確定申告をする場合には、給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額



が二〇万円以下であっても、これを含めて申告しなければなりません。

### 市県民税の申告相談

税務課では、次のように申告相談、指導を行います。お気軽にご相談ください。

◎申告指導 3月1日～15日（大洲市役所税務課）

◎申告相談 ▼大洲地区（2月13日～20日、市役所税務課） ▼三善地区（2月21日、三善連絡所） ▼八多喜地区（2月22日、八多喜連絡所） ▼上須戒地区（2月23日、上須戒連絡所） ▼新谷地区（2月25日、新谷連絡所） ▼大川地区（2月27日、大川連絡所、蔵川II基幹集落センター） ▼平野地区（2月28日、平野連絡所） ▼南久米地区（3月1日、南久米連絡所） ▼菅田地区（3月2日、菅田連絡所） ▼柳沢地区（3月3日、柳沢連絡所）

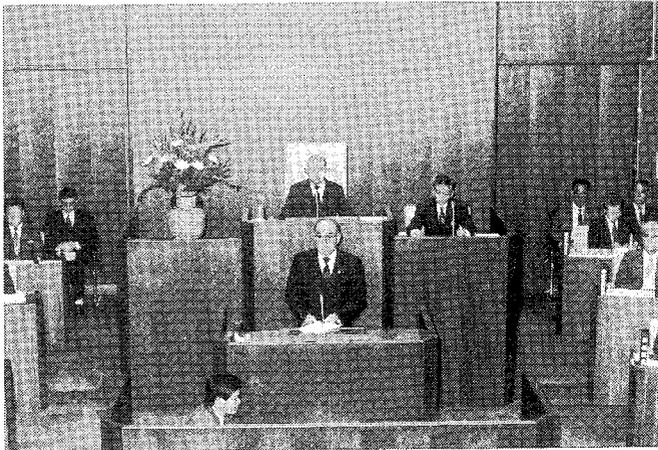
※午前9時～午後4時30分まで

# コンピューターの自己導入を決定

— システム開発費など

— 予算化 —

## 12月定例市議会



第二一〇回大洲市議会定例会は、十二月十三日から十二月二十二日まで十日間の会期で開かれました。

今議会では、昭和六十三年度予算関係十三件、条例関係二件、その他二件の計十七件が提案され、決算の認定を除き可決されました。

### 提案理由の説明

国においては、税制改革が最重要課題として議案の審議がなされています。大洲市としても、税制改革に伴い、地方財政に支障のない財源の確保と、地方自治の確立、地域振興の諸施策の積極的な展開が実現されるよう期待しているところです。

今年度計画している主要事業はほとんど前回までに予算化し、事業実施している段階です。今回は、その後決定した補助事業の追加などを主に、当面必要とするものにつき予算措置することとしました。

主な内容としては、コンピューターの自己導入に伴うシステム開発、牛肉貿易自由化に伴う緊急対策措置としての肉用牛低コスト生産モデル事業などです。

なお、「富士リゾート地域整備プロジェクト」については、すでに「徳森公園整備事業」が、ふるさと

とづくり特別対策事業」の適用を受けていますが、今回二次配分として、「花と緑の街道整備事業」、「富士山地域観光道路ネットワーク整備事業」、「富士山ファミリーガーデン整備事業」の三事業が採択されました。

### 補正予算の概要

今回の補正額

一般会計 三億六千九百五十九万円

特別会計 二千五百五十万円

企業会計 一億二千三百九十九万円

合 計 五億一千四百二十八万円

今回の補正で、予算総額は百八十一億八千三百十三万円となり、昨年同期に比べると、七億七千六百三十二万円（約四・五％）増加しました。

### 一般会計

今回の補正で、一般会計の予算総額は百五億九千八百七十七万円となり、昨年同期に比べると、二億四百八十五万円（約一・五％）増加しました。

主な内容は次のとおりです。

▼総務費 電算自己導入ソフト開発及び電算用備品購入費、及び電算室改修工事に二千二百六十万円

▼農林水産業費 中核養蚕農家育成対策事業補助金として二百九十五万円、肉用牛低コスト生産モデ

ル事業に二百八十九万円、広域営農団地農道整備事業負担金として千五十万円

▼土木費 がけくずれ防災対策事業に九百二十万円、野田団地公営住宅建設費（第一種・四棟八戸、木造二階建）として七千四百四十二万円、ふるさとづくり特別対策事業測量設計委託料（花と緑の街道、ファミリーガーデン、観光ネットワーク道路測量設計委託料）として三千九百万円

▼教育費 公民館設備整備事業に百二十万円

### 条例関係

大洲市報酬及び費用弁償等支給条例の一部改正  
職員の給与に関する条例の一部改正

### その他

昭和六十二年大洲市歳入歳出決算の認定について  
大洲市土地開発公社定款の一部変更について

### 議会人事

上田安範議員が、十二月三十日付で辞職されたのに伴い、脇川流域開発調査特別委員に、宇都宮敏伯議員が選任されました。

### 博物館だより

#### 移動美術館が

やってくる!

2月1日~2月17日

県立美術館蔵の名作40点余

愛媛県では、平素、優れた美術作品に接する機会の少ない地域に、愛媛県立美術館所蔵の作品を移動展示し、広く県民に鑑賞の機会を提供するため、昨年から「移動美術館」を実施しています。

大洲市においても、二月一日から二月十七日にかけての二週間、大洲市立博物館で開催されます。今回展示されるのは、県立美術館

## 建設工事指名競争入札

### 参加希望者の受付

3月1日~3月31日

蔵の日本画や洋画など四十点余り。画家・横山大観、梅原龍三郎らの作品やブールデルの彫刻、夏目漱石の書など、日頃接する機会の少ない優れた作品が揃っています。入場料は左記のとおりです。ぜひ一度ご来観ください。

#### 移動美術館入場料

	大人	大学・高校生	中・小学生
一般	100円	50円	30円
団体(20人以上)	80円	40円	25円

※ただし、高齢者(70歳以上)、身体障害者については無料

## お知らせ

平成元年二月から、金融機関においては、毎週土曜日を閉店休業とする完全週休二日制が実施されることになりました。

このため、土曜日は、県指定金融機関などによる県公金の支払や収納ができなくなりますのでご注意ください。

平成元年一月から、原則として国の行政機関は、各月の第二・第四土曜日が休みになりました。税務署・公共職業安定所も、このような政府の方針に従い、休ませていただきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

※詳しくは建設課まで

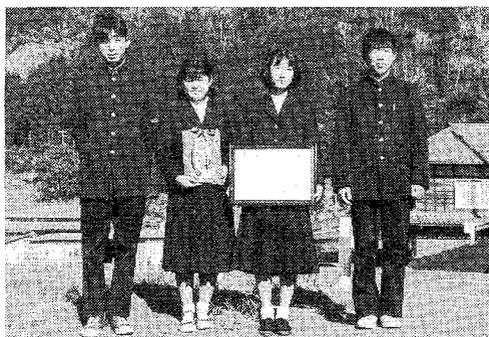
☎2111内線350



平成元年度に、市が発注する建設工事の入札参加資格を得たい人は、次の要領で申請書を提出してください。  
なお、申請書の提出については建設業法第二十七条の二十三から第二十七条の三十四の規定に基づく経営規模、その他経営に関する事項の審査が完了していることが必要です。  
受付期間 平成元年三月一日から三月三十一日  
受付場所 大洲市役所建設課

## 大洲高校郷土研究クラブが 愛媛県知事賞を受賞

十二月十三日、伊予農業高校で開催された「昭和六十二年愛媛県高等学校国際教育研究発表会・研究発表の部」において、大洲高校郷土研究クラブが、見事最優秀(愛媛県知事)賞を受賞しました。この発表会には、県内各地から公立高校十一校が参加。意見発表・研究発表の二部に分かれ、日頃の研究成果を披露しました。大洲高校の発表は、「地域の国際交流と高校生」を軸としたもので、現在、大洲市における国際交流の現状と今後の在り方について



発表は、市内における国際交流の現状、フランス村構想等に関する高校生の意識調査から始まり、研究過程で表出してきた国際交流への提言でしめられています。提言要旨は次のとおりです。  
①地域の国際交流を単なる「地域活性化の手段」にとどめることなく、「真の文化交流」を実現して欲しい。  
②国際交流は、「物と物」ではなく、「人と人」の交流が基本である。日本の次代を担う私たち高校生とフランスの高校生との交流をぜひ実現して欲しい。  
③国際交流を妨げる言葉の壁を乗り越えるために、ぜひフランス語の講座などを開設して欲しい。  
四人は、今後も更に研究を進めたいと意欲満々です。

# 仕事に余暇にのびのび青春

—クラブ・サークル員大募集—

## 〈勤労青少年ホーム〉

市内に居住又は勤務する青少年の憩いの場である勤労青少年ホームでは、新しい仲間を募集しています。ふるってご参加ください。

—大洲市中央公民館4階 ☎②43161—

### ●卓球クラブ (毎週水曜 19:00~)

めいめいのペースで、明るく、楽しく。運動不足・ストレスの解消にも役立ちます。



### ●空手クラブ (毎週火・木曜 19:00~)

知事・労働大臣表彰を受けた伝統あるクラブです。技と心身を鍛えるのに絶好のスポーツ“空手”に、チャレンジしてみませんか。



### ●人形劇ヘソ太郎 (毎週金曜 19:00~)

人形づくりから公演まで、年間20回の公演を行うなど、充実した活動を展開。若い力を求めています。



その他にも、色々なサークル・クラブがあり、希望により、新しいサークルも作れます。

また、4月からは、バレークラブ・AVサークルが新設される予定です。

### ▶農業後継者



十二月二十七日、JR大洲駅前  
で、朝市でおなじみの農業後継者  
ら十五人がおもちつき。午前八時  
から約七時間をかけて、もち米百二  
十キロ分のもちをつき上げました。  
ほとんどは、前もって予約を受け  
た人々に売り渡されましたが、当  
日行った即売分も、すぐに売り切  
れてしまったそうです。  
また、元旦には、大洲市連合青  
年団が、年明けとともに大洲神社  
を訪れた参拝客に、つきたてのお  
もちと甘酒を無料奉仕しました。

### ▶大洲市連合青年団



年の瀬だ！新年だ！あちらこちらで「おもちつき」

## 同和教育 シリーズ

No.122

### 「偏見をなくするために」(2)

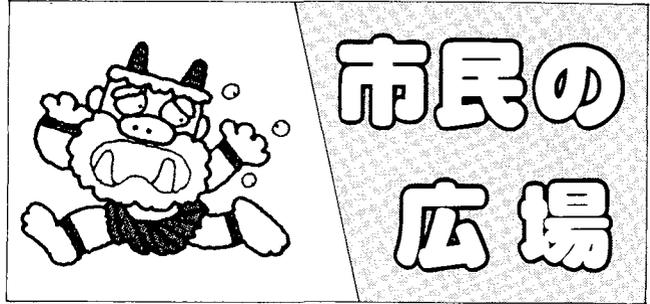
被差別部落は戦国時代の終りごろから江戸時代の初めにかけて全  
国が統一される中で作られました。  
それは江戸時代大多数を占めた農  
民を支配するため、士農工商より  
更に低い身分を作ったのが差別的  
起りであり、差別を強化する手  
段として固定化し、周辺とは異な  
った状況を作り出す必要があった  
のです。それで日常生活のあらゆる  
面で厳しい制限拘束がなされて  
いきました。

まず、身分制度を整えていくた  
めに、身分に応じ居住地が固定さ  
れます。例えば、農民に怠ること  
なく年貢米を納めさせるため、農  
民を土地にしばりつけ(検地)ま  
した。そして、差別の対象にされた  
人々に住む所が定められました。  
そのため分村を強いられました。条  
件の悪い所に強制的に住まわされ  
たりして、近隣地域とは隔絶され  
差別される異なった生活環境が  
作られていきました。こうして差  
別される村が長年固定され閉鎖さ  
れると、その地域内での人口は増  
加し家族も増えてきます。にもか  
かわらず厳しい規制がなされます  
但島の国(兵庫県の一部)では村  
中に軒の大きさを定め、家族がど

### 「人権と同和教育」

んなに増えようと、増業分家が  
認められなかった村もありました。  
次に、差別をより強化する手段  
として特定の職業が押しつけられ  
ていきます。中世末期ごろになる  
と死牛馬の処理にたずさわされた  
者や仕置人の役にされた者(仕置  
人の仕事は人々の反目をかう)も  
ありました。これが民衆の中に対  
立を持ち込み、差別の強化に利用  
されたのです。しかも殺生禁忌の  
仏教思想を利用し、これらの人々  
に対する賤称をあたりました。し  
かも、他の職業からは排除するこ  
とによって、部落の人々はその職  
業に就くことを余儀なくされてい  
ったのです。

また身分制度を固め差別をより  
強化するために、日常生活の人間  
関係を断ち、一般と異なった生活  
様式・行動様式をつくり権利や習  
慣身なりに至るまで、厳しい制限  
が加えられていきました。  
このような人間らしい生き方を  
疎外する人権を無視した制度が、  
政策的に作られていった史実は枚  
挙に暇がないでしょう。次回は、  
偏見を植えつけられた具体例の一  
部と教育面についてふれてみたい  
と思います。



### 健康づくり市民のつどいに千人

十二月十日、完成間もない大洲市総合体育館で、88健康づくり市民のつどいが開催されました。当日は、メイン・アリーナを中心に、「健康診断コーナー」、「展



大勢の人手でにぎわう  
メイン・アリーナ

示及び試食コーナー」、「薬草展コーナー」などの多彩な催しに約千人の市民が参加。健康づくりに関する知識を深めながら楽しいひとときを過ごしました。

- また、同時に開催された、「第七回大洲市健康づくり推進大会」では、俳優千秋美さんの「生きるなリ」と題した講演が行われ、約五百人の人々が熱心に耳を傾けました。講演に先立ち行われた表彰式では、母子保健推進功労者らに表彰状と記念品が手渡されました。被表彰者は次のとおり(敬称略)
- 1 母子保健推進功労者  
母子保健推進員 松田早苗
- 2 食生活改善推進功労者  
保健栄養推進員 西村君子



- 3 健康体操普及功労者  
ヨガの体操 永見勝八
- 4 国保健康世帯  
岩城キミエ(大洲)

外二百九十七世帯

### 奥さん 訪問 No.91

#### 福祉関係施設に恵まれていますね

谷本 敏子さん(大洲43歳)



▼出身は、茨城県笠間市です。  
▼日本三大稲荷に数えられる笠間稲荷があり、笠間焼でも有名な所です。  
▼主人とは、学生時代に東京で知り合いました。  
▼結婚後昭和四十七年に大洲市へやって来ました。  
▼四国は南国というイメージが強かったんですが、大洲の冬は寒さ

が厳しいですね。  
▼最初は、「遠い所へ来たなあ」という感じが強く、余り実家へ足を運ぶことができないのがつらかったです。  
▼笠間には、うかいやいもたまきのような催しはありませんが、八月には祇園祭り、十一月にはやぶさめ、二月の節分には笠間稲荷で豆まきが盛大に催されます。  
▼大洲は、笠間に比べると、福祉関係施設に恵まれていると思います。  
▼食生活の面では味付けが大きく

違いますが、私はいまだにこちらの薄味になじめていないので、わが家の料理は濃い口です。  
▼うかいや花火は情緒豊かではないですね。茨城から来た親族も大変喜んでくれました。  
▼子供たち(賢子さん、高校三生、祥信くん、中学一年、諭子ちゃん、小学四年)には、素直で人を思いやり、人から好かれるような人物になって欲しいと思っています。

### 新刊図書案内

愛媛の風物詩 安藤喜多夫写真  
我朝日新聞を戦えり 俵孝太郎著  
ぼくの死の準備 野坂昭如著  
密教呪術入門 中岡俊哉著  
上杉謙信ものしり史伝 桑田忠親著

海外旅行で鍛える 野口芳宏著  
OL秘訣集 安田生命教育部編  
先見後顧 塚屋太一著  
高齢化社会ときみたち 三浦文夫著  
頭のツボ健康法 青柳修道著  
新車・外車の値引きマニュアル 松本隆一著

健康食ワカメ・ヒジキと本光魚著  
土俵の鬼三代 杉山邦博著  
監督論 玉木正之著  
第24回オリンピック競技大会ソウル88ベースボール・マガジン社  
ギルガメッシュ 梅原 猛著  
むかしあけぼの 田辺聖子著  
怖い話と短い話 結城昌治著  
イヌの仇討 井上ひさし著  
箱館戦争 武田八洲瀟著  
状況曲線上・下 松本清張著  
鼠 城山三郎著  
砂の戦記 立松和平著  
つねならぬ話 星 新一著  
むだ話薬にまざる早川良一郎著  
或る青春の日記 北 杜夫著  
中国文学歳時記 黒川洋一他編

図書館

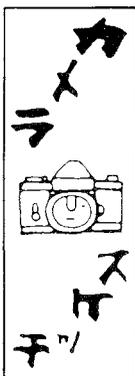
### 12.18 スポーツ少年団 ミニバスケットボール大会



12月18日、市内の各小学校から16チーム約240人の選手が参加し、スポーツ少年団ミニバスケットボール大会が開かれました。冬の寒さもどこへやら、選手たちのハッスルプレーに、会場となった総合体育館・メイン・アリーナは激しい熱気に包まれました。

身長差もなんのその、大きな選手のあい間をぬって活躍する小粒選手の頑張りには、ひととき大きい声援が寄せられていたようです。

## 総合体育館オープン記念



### 12.11 市長杯 家庭婦人バレーボール大会



12月11日、大洲市総合体育館で、市長杯家庭婦人バレーボール大会が開催されました。大会には、市内各地からママさんバレー20チーム約250人の選手が参加。日頃、育児や家事のあい間をぬって磨いてきた技を競い合いました。会場につめかけた子供たちやパパさんたちの声援に、選手も大ハッスル。ファインプレーの連続だったようです。主な結果は次のとおり。1位とみすクラブ、2位肱南クラブ、3位八多喜クラブ

### 12.10 市立博物館

#### 巨匠現代版画展



12月10日、大洲市立博物館で、「巨匠現代版画展」がオープンしました。今回の版画展には、現代版画の巨匠、斎藤清や笹島喜平らの代表作48点を展示。個性豊かな秀作の数々に、訪れた人々も、ひととき現実の世界を忘れ、深い詩情の世界に陶酔していたようです。

### 12.25 児童センターで クリスマス会



十二月二十五日、徳森の児童センターで、クリスマス会が開かれました。当日は、近隣に住む児童ら約六十人が参加。遊戯やゲームで楽しんだ後、大洲市福祉事務所が参加。遊戯やゲームで楽しんだ後、大洲市福祉事務所の堀口所長ふんするサンタクロースから、お菓子やプレゼントが手渡され、子供たちも大喜びでした。また、この日は、城山の児童館でもクリスマス会が開かれ、児童や父兄約百四十人が参加。VYSのお兄さんやお姉さんたちと楽しいひとときを過ごしました。

### 昭和63年 大洲市内の交通事故

	12月末現在	昨年同期
件数	244	242
負傷者	303	303
死者	3	4

保健センターだより

☎243775

乳幼児

健康相談



休日急患診療

2月5日 沢井耳鼻科(中村) ☎242510

大洲中央病院(東大洲) ☎244551

2月11日 沢井小児科(中村) ☎247530

大洲中央病院 ☎244551

2月12日 亀井小児科(東大洲) ☎243757

大洲中央病院 ☎244551

2月19日 松尾産婦人科(中村) ☎245503

大洲中央病院 ☎243100

2月26日 池田泌尿器科(東大洲) ☎244551

大洲中央病院 ☎243100

健康相談

日時 2月8日と2月22日 9時30分~12時、13時~15時

場所 市役所一階会議室

相談ごと案内

いずれも無料です。気軽にご利用ください。

▶交通事故相談

とき 2月8日 10時~15時 2月20日

ところ 市役所別館3階会議室

▶人権相談

とき 2月20日 13時~16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶法律相談

とき 2月6日 13時~16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶心配ごと相談

とき 2月1日、10日、27日 13時~16時

ところ 社会福祉協議会事務局

▶家庭児童相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲市福祉事務所

▶行政相談

とき 2月25日 9時~12時

ところ 市役所1階会議室

急ぐ時は☎243794(玉木)まで

▶社会保険相談

とき 2月20日 10時~16時

ところ 大洲商工会議所

担当 松山西社会保険事務所

▶医師・栄養士による健康相談

とき 2月23日 13時~15時

ところ 大洲市保健センター

対象 40歳以上の人

▶何でも相談

とき 毎日の執務時間中

ところ 大洲隣保館☎246100

大洲福祉会館☎250947

▶不動産無料相談

とき 2月15日 9時~16時

ところ 宅建協会大洲支部

フヂエダ花店2階、常磐町4

献血のお知らせ

☎244551

次のように採血車が巡回しますので、ご協力をお願いします。 実施日 2月2日(木)

場所 時間 市立大洲病院 9時30分~12時

(株)三産業 13時~14時

(株)愛媛刷子工業 14時30分~16時

歯科相談(大洲保健所)

実施日 内容 2月15日(水) 成人歯科相談

2月22日(水) 乳幼児歯科相談

受付時間 13時からです。前もって電話連絡をお願いします。 ☎243165



まじころの

おくりもの (敬称略)

金一封 中村 福山 春信

金一封 高山 白石ユキ子

金一封(精算残金) 大洲 今岡

製糸(株) 清算人 松井 護郎

金一封(農産物即売収益の一部) 田口 大洲市農家生活改善グルー

プ連絡研究会(代) 藤田 富子

二万六千二百四十四円(給油所

ご利用のお客様賛同金) 大洲

古森石油店 大洲給油所

一万二千六十円(給油所ご利用

のお客様賛同金) 徳森 古森石油

店、徳森給油所

五千四百四十六円(給油所ご利用

のお客様賛同金) 北只 南子丸

善 北只給油所

二万七千八百八十八円(福祉ヤ

クルト販売寄付金) 若宮 愛媛

南部ヤクルト販売(株) 大洲市内販

売店一同

金一封(子供みこしのお賽銭)

菅田町 西子供会(代) 鳴滝泰儀

金一封(車椅子借用のお礼とし

て) 柚木 石丸 尚幸

金一封(寄付金) 若宮 匿名

五千百十八円(一年間のこずか

い) 平野町 谷本 浩二

三千九百七十八円(一年間のこ

づかい) 平野町 谷本 啓美

金一封(お見舞返し) 柚木 上甲 正

(指定配分)

金一封(寄付金を市内福祉施設

五ヶ所へ) 若宮 吉岡 友睦

金一封(寄付金を平野地区社協

へ) 平野町 大野 照雄

金一封(平野地区社協・大安寺

・平野小学校・同中学校・平地下

鶴寿会・平地上鶴寿会・野田鶴寿

会・市社協へ) 平野町 山本菊子

金一封(柳沢地区社協へ)

田処 宮浦 勝英

平野町 松花 アサコ

温かい善意をありがとうございます。感謝をこめて掲載させていただきます。

大洲市社会福祉協議会

今月の納税 固定資産税 4期

納期は2月28日です